

# 元南国市長、金堂久喜氏

## 勲五等双光旭日章を叙勲

秋の叙勲で、元南国市長の金堂久喜氏（廿七）が地方自治の発展向上に大きく貢献したとして、勲五等双光旭日章の榮譽に輝きました。



金堂久喜氏

金堂さんは、「皆さんのおかげで叙勲できたと感謝している。長いこと行政にたずさわってきたが、その中でも町村の大同合併を仕上げるのが行政上の私の執念で、とにかくその職その職を一生けんめいやった。ちようど七十歳の古希を迎えたときにいただき満足している」と、叙勲の喜びを語ってくれました。

### ◆：職歴：◆

金堂久喜（廿七 一八三五）  
 明治43年10月26日生（70歳）  
 長岡村長 昭30年5月2日〜昭31年9月29日  
 後免町長 昭31年10月23日〜昭34年9月30日

南国市長 昭41年1月1日〜昭48年12月31日  
 後免野田村組合他六ヶ村合併推進協議会会長 昭26年6月1日〜昭31年9月30日  
 嶺南総合開発協議会会長 昭31年10月1日〜昭34年9月30日  
 長岡郡嶺南十一ヶ町村合併促進協議会会長 昭31年11月1日〜昭34年9月30日  
 南国市農業委員会会長 昭34年11月1日〜昭41年1月1日  
 高知県市長会会長 昭41年4月1日〜昭43年4月1日  
 山田坂井筋土地改良区理事長 昭40年3月26日〜現在

# 名誉市民 檜尾茂氏

頌徳碑建立される

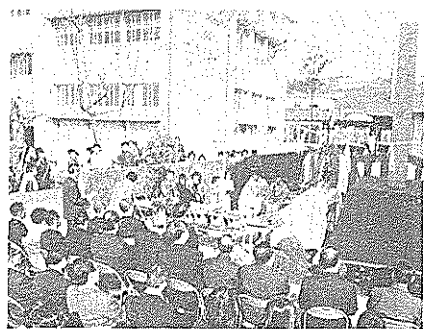
南国市ではじめての名誉市民に選ばれた（昭和五十三年）カシオ計算機会長、檜尾茂氏の頌徳碑がこのほど久礼田小学校に建設され十二月二十一日、その除幕式が盛大に行われました。

算機機を創立しました。

現在、カシオ計算機機は資本金四十六億円の優良企業に成長、世界を相手に優れた製品を創りつづけています。

檜尾さんは、明治三十一年、植田に生まれ、大正十二年東京に移られ、奥さん、六人のお子さんとちととも苦勞を重ねられました。第二次大戦が終つて、四人の子息たちは一致協力して、新しい電気計算機づくりをめざし、ついに昭和三十三年完成させると同時に、父の茂さんを会長にカシオ計

除幕式は、碑建設委員会（門田益治委員長）により、檜尾さんご夫妻や会社の方、知事や市長、小学校代表児童、三部落代表など約五十名が出席。除幕は、檜尾さんのひ孫にあたる平田剛仁君（小五）平田麻里奈さん（小二）の手で行われ、式典を和やかにしました。



## 市職員採用試験合格発表

昭和五十六年度市職員採用試験の最終合格者が決まりました。

村田功（西山） 嶋村賢輔（里改田）  
 藤川秀子（東崎） 藤岡恭二（篠原）  
 浜田美智子（岡豊町中島） 沢本順一（里改田） 伊藤康夫（赤岡町）  
 細川千秋（上市） 西山富美（篠原）

西川真貴子（前浜） 土居才子（中市） 藤本恵子（後免町） 黒岩秋子（小笠） 浜田佐千子（前浜） 吉永香澄（福生） 東松靖子（前浜）

橋田秀子（片山） 藤原敏子（久礼田） 中元良子（前浜） 吉田佳世（大地） 葛目千加子（園分） 沢田和子（前浜） 川村久仁夫（大地）

名簿の有効期限が原則として、同年十二月三十一日までですので、この間に職員に採用されなければこの資格を失うこととなります。保母資格取得中の場合は、昭和五十六年三月三十一日までに資格が取得できないと合格は取り消しになります。